

令和元事業年度

決 算 報 告 書

自：平成31年4月 1日

至：令和 2年3月31日

国立大学法人北海道大学

令和元年度 決算報告書

国立大学法人北海道大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	39,168	40,650	1,482	(注1)
うち補正予算による追加	-	1	1	
施設整備費補助金	2,506	3,070	564	(注2)
船舶建造費補助金	-	1	1	(注3)
補助金等収入	3,474	3,112	△362	(注4)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	78	123	45	(注5)
自己収入	40,392	43,051	2,659	
授業料、入学金及び検定料収入	9,524	9,570	46	(注6)
附属病院収入	29,219	31,540	2,320	(注7)
財産処分収入	-	0	0	
雑収入	1,648	1,940	291	(注8)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	13,368	16,162	2,793	(注9)
引当金取崩	-	605	605	(注10)
目的積立金取崩	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩	131	-	△131	(注11)
計	99,119	106,778	7,659	
支出				
業務費	78,791	80,091	1,300	(注12)
教育研究経費	50,163	50,147	△16	
診療経費	28,627	29,944	1,316	
施設整備費	2,584	3,148	564	(注13)
船舶建造費	-	1	1	(注14)
補助金等	3,474	3,076	△397	(注15)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	13,368	13,814	445	(注16)
長期借入金償還金	900	900	△0	
計	99,119	101,033	1,914	
収入－支出	-	5,744	5,744	

※本報告書は百万円未満切り捨てにより作成しております。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では計上していなかった追加交付があったため、予算額に比して決算額が1,482百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった補正予算による交付があったため、予算額に比して決算額が564百万円多額となっております。
- (注3) 船舶建造費補助金については、予算段階では予定していなかった補正予算による交付があったため、予算額に比して決算額が1百万円多額となっております。
- (注4) 補助金等収入については、受入額の減少等により、予算額に比して決算額が362百万円少額となっております。
- (注5) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、予算段階では計上していなかった追加交付があったため、予算額に比して決算額が45百万円多額となっております。
- (注6) 授業料、入学金及び検定料収入については、主に授業料収入が増加したため、予算額に比して決算額が46百万円多額となっております。
- (注7) 附属病院収入については、主に医科手術件数の増加等により、予算額に比して決算額が2,320百万円多額となっております。
- (注8) 雑収入については、学校財産貸付料等の増収に努めたため、予算額に比して決算額が291百万円多額となっております。
- (注9) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった国(の各組織、特殊法人)及び民間からの受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が2,793百万円多額となっております。
- (注10) 引当金取崩については、引当金による退職手当及び賞与の支払いに伴い、経費相当分を取り崩したことにより、予算額に比して決算額が605百万円多額となっております。
- (注11) 前中期目標期間繰越積立金取崩については、一部事業が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が131百万円少額となっております。
- (注12) 業務費については、病院収入の増収に伴い診療経費が増加したことにより、予算額に比して決算額が1,300百万円多額となっております。
- (注13) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が564百万円多額となっております。
- (注14) (注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が1百万円多額となっております。
- (注15) (注4)に示した理由により、予算額に比して決算額が397百万円少額となっております。
- (注16) (注9)に示した理由により、予算額に比して決算額が445百万円多額となっております。